

広報



第541号

あくね

アクネ
うまいネ
自然だネ

阿久根特産



(節分に鬼のお面を作成した西目保育所の園児たち)

平成4年

2月号

一番こわーい

鬼さん、だーれ!?

ごみの減量化と美しい環境のために 資源の再利用—リサイクル運動



廃品回収で集められた大量の空瓶

「一度使ったものをもう一度再利用する」—究極のごみ減量策は資源の再生利用、いわゆる「リサイクル」だと言われています。

資源の回収活動は、廃品回収といった形でだいぶ以前から行われてきましたが、近年の環境保全の機運の盛り上がりから資源を再生利用し、同時に廃棄物の発生量を抑制する動きが全国的に活発になってきています。

今回はリサイクル運動について考えてみましょう。

トレーなど回収 環境重視と 地域への貢献

「廃品回収」といえば、学校PTAや生徒会、各種グループ等が、主に会の活動費等の資金を稼ぐことを目的に取り組んできたものです。近年、この様な活動が資源の有効活用と環境保全という立場からも重視されてきており、全国的にもリサイクルに取り組み企業や団体が増えてきています。

本市でも、市内の大手スーパーにおいて、生鮮食品などに使われるトレーや牛乳パック等これまで家庭ごみとして廃棄されていたものを回収し、再利用



スーパーの店頭に設けられた回収箱

する運動が展開されています。

(株)タイヨー阿久根店では、昨年六月から牛乳パックの回収を開始し、現在ではトレーとアルミ缶の回収も行っています。また、(株)大和阿久根店ではトレーを、Aコープ各店でもトレーと牛乳パックの回収を行っています。

牛乳パックやトレーは、消費者が水洗し乾燥したものを店頭で回収し、牛乳パックはトイレットペーパーなどに姿を変え、トレーは溶かされて再びプラスチック製品や重油ボイラーの補助燃料として再利用されます。

回収後の経費を考えると採算は合わない取り組みですが、各企業とも環境問題を重視し、企業の社会的貢献という立場から

運動を開始しています。回収量も月ごとに増加してきており、徐々に運動の浸透も深まっていますという事です。

「(自分もやってみて)家庭ごみの中からトレーを取り除くだけで、かなりの減量になりまよ」と、取材をしたスーパリーの支店長さんが感想を話してくれました。

再生可能な資源も、多くが一般のごみとして捨てられている現代。「これは再利用できるな」といった、ちょっとした注意が資源の有効利用とごみの減量化に役立つはず。

美しい海の保全

に廃油も回収

本市のリサイクル運動の先導的役割を果たしているのが、新生活運動を展開している生活学校の皆さんです。

十年前から空き缶回収のためのコンテナを自動販売機横に設置して投げ捨て禁止と回収を呼びかけたり、海の環境保全にも大いに役立つ廃油の回収にも積極的に取り組んでいます。

〈廃油回収のルート〉



◎回収日 毎月30日(当日の10時まで回収場へ)

◎廃油1升につき250gの粉せっけんと交換

町にある再生工場へ送られた後粉石けんとなって再び生活の中で役立つています。現在はスーパーや病院などの事業所の協力も得て、毎月一升ビンにして五百本を超える廃油が集まるそうです。

業者が回収時に、廃油一升ビンにつき二百五十グラムの粉石けんを交換してくれるということですので、家計にとってもプラスとなる活動です。

「ごみ減量化へ、社会経済システムの確立を」

リサイクル運動が活発化するなか、昨年十月に「再生資源の促進に関する法律」(リサイクル法)が施行され、資源再利用への努力が製造業者側にも義務づけられました。回収段階での分別が容易なようにアルミ缶とスチール缶の識別表示が行われたり、商品の設計段階から再利用を念頭においた対応策が一部で始まっています。

しかし、このような新法の制定と運動の盛り上がりとはうらはらに、現段階では資源の効率よい回収・再生といったリサイクルシステムは確立されていない状況です。

平成三年版厚生白書でも「リサイクルシステムの整備は廃棄物の減量の点からもきわめて重要」としたうえで「資源化ルートなど国レベルでの体制整備の推進が必要」と述べています。

本市は北陸地区の中ではリサイクルに対する意識は高い方だといわれており、資源回収の勤

きが減速しないよう社会経済システムの早急な確立が強く望まれています。

私たちが一人一人が廃棄物をめぐる状況を認識し、家庭や職場でリサイクル運動をはじめとしたごみの減量化について議論を深めていく必要があります。

“環境問題への取り組みを探る”

出水地区生活学校集会

出水地区内二市四町の各生活学校が一堂に会して研究と交流を深める平成三年度出水地区生活学校運動交流集会在一月二十八日、市中央公民館で開催されました。

生活学校は発足以来、食品添加物の問題や物価問題、行政サービスの向上、省資源化等の各方面において、女性の立場から研究と実践を重ねてきているグループです。

今回は「環境保全問題に生活学校はどう取り組むべきか」をテーマに、関係者約百人が参加して、地域におけるごみの現状とその減量策、リサイクルの取り組みなどについて情報交換と研究がなされました。

事例発表では、コンポスト導入による生ごみ減量策、空き缶、トレー、廃油等の回収活動状況などが報告されたほか、

か、区に未加入の世帯への啓発の困難さや、現在の組織では運動の拡充が難しい点など、今後の課題も浮き彫りにされました。

互いの運動を参考にし、良いものからさっそく自分たちの地域でも実践しようと、参加者らは熱心にメモを取っていました。



熱心な討論が行われた交流会

「納税は共同社会の基本的ルール」

税金は豊かな暮らしの財源です

税金は、私たちが住みやすく、より良い環境をつくっていくための大事な財源であり、共同社会を維持していくためのいわば会費であるといえます。

「税金」と聞くと、いやな感じを持たれる方もいるのではないがと思いますが、「自分一人くらいは納めなくても」という気持ちを持たれると、共同社会のルールを破ることになり、秩序が保たれなくなります。

ここで、もう一度、税の重要性について認識され、一層のご理解とご協力をいたしたいと思います。

暮らしの中で 役立つ税金

市では、明るく豊かな地域社会の形成をめざし、また私たちが安全で快適な生活が維持できるように、毎年数多くの事業を行っています。

生活になくならない道路

の整備や、生産性をあげるための港や農地の基盤整備、子どもたちの学習環境の向上を図るための学校施設の整備、憩いの空間をつくる公園の建設、このほか市営住宅、総合運動公園の整備など、身近なところでの公共事業全てに税金が使用されています。また、福祉や社会保障、環境維持や保健衛生の面においても税金が使われ、私たちの生活に大きく役立てられています。

の整備や、生産性をあげるための港や農地の基盤整備、子どもたちの学習環境の向上を図るための学校施設の整備、憩いの空間をつくる公園の建設、このほか市営住宅、総合運動公園の整備など、身近なところでの公共事業全てに税金が使用されています。また、福祉や社会保障、環境維持や保健衛生の面においても税金が使われ、私たちの生活に大きく役立てられています。

税金の 課税方法は？

「私の家の固定資産税は高い」「保険税が高くなった」などの声をよく耳にします。それでは税金はどのように決められ、課税されているのでしょうか。

税金には国税と地方税があり、地方税はさらに普通税と目的税に分けられます。普通税の中に私たちになじみの深い市県民税や固定資産税が含まれ、国民健康保険税は目的税として区分されています。

市県民税は納税者の所得や世帯の状況に応じて課税され、税率も国の基準（地方税法）に基づいて定められています。また、固定資産税は、納税者の所有している家屋や土地などの資産の状況に応じて課せられています。



子どもたちの明るい未来のためにも税金は貴重な財源です。

一方、国民健康保険税は「相互扶助の精神」から加入している世帯が納める税金であり、実質的には保険料といえます。加入者が病気やケガをした時に安心して治療が受けられるようにと、お互いが助け合っていく制度で、加入者の所得や人員等にに応じて課税されており、保険料は医療費の大きな財源となっています。

課税は公平・公正に

滞納は他の人の納税意欲にも影響

税金は正しく課税して、納期内に納めていただくことが基本です。

納税は私たちの共同社会の基本的ルールであり、国民の義務でもあります。みんなと等しく平等に権利を有したり、利益を受ける以上、必ず税金を納めていただくなければなりません。

言うまでもなく、滞納はきちんと納めている方々との負担の公平を欠くことになり、まじめに納税している方々の納税意欲を低下させる原因にもなります。

税法では、誠意が見受けられない滞納者に対しては、滞納処分

(財産等を差押え、これを換価して滞納税金にあてること)をしなければならぬと定められており、場合によっては処分を強力にすすめていかなければなりません。

税金は私たちの暮らしを良くし、生活を豊かにするための必要不可欠なお金です。納税者の皆さん方には十分ご理解いただき、納税にご協力くださいますようお願いいたします。

電話加入権の公売について

市では、市税滞納処分として電話加入権を公売します。

- ▶日時 平成4年2月20日(木) 午前10時
- ▶場所 市役所会議室
- ▶最低見積価格 55,000円
- ▶公売本数 1本

詳しいことは、市役所税務課納税係まで ☎731211 (内)1442

ご存じですか

税のゆくえ

私たちの納める税金は、校舎の建設や学校給食への補助など、教育の振興に大いに役立てられています。では、いったいどのくらいの税金が教育費に使われているのか、クイズに挑戦してください。

Q1 日本全国では、小学校と中学校はおよそ何校あるでしょうか。

- A < 小学校 約25,000校
中学校 約11,000校
- B < 小学校 約28,000校
中学校 約13,000校
- C < 小学校 約30,000校
中学校 約15,000校



Q2 公立学校の小学生1人当たりの国・地方の教育費支出は年間およそいくらでしょうか。

- A—18万円
- B—28万円
- C—58万円



Q3 では、公立中学校の生徒の場合、1人当たり年間およそいくらでしょうか。

- A—50万円
- B—60万円
- C—70万円



Q4 同じく、高校生(全日制)の場合は1人当たり年間およそいくらでしょうか。

- A—40万円
- B—50万円
- C—60万円



3-10

8-50 2-20 1-10 (受領)

所得税 消費税 申告と納税はお早めに!!

相談 2月27日～3月4日(市役所)

平成三年分の所得税の確定申告は、二月十六日(土)から三月十六日(月)まで、個人事業者にかかる平成三年分の消費税の確定申告は、三月三十一日(火)までとなっています。

期限間近になりますと、窓口が大変混雑して長時間お待ちしていただくこととなりますので、お早めに申告と納税をお済ませください。

また、所得税と消費税の納税相談は同時に実施しておりますので、相談日が指定されている方は、指定日に相談会場へご来場くださるようお願いいたします。

なお、阿久根市の納税相談は二月二十七日(木)から三月四日(水)まで市役所で行われます。ただし、所得税の還付を受ける方は、右記の日程にかかわらず、いつでも申告を受け付けており



暮らしを支える税

ますので、なるべく三月十七日(火)以後の空いている時期に申告してください。

▼平日は午前九時から午後四時まで。土曜日は午前九時から正午まで。(第二・四土曜日は閉庁)

税務署

議長に若松富春氏を再選

副議長は築地新 格氏

平成三年第四回定例市議会の最終本会議が十二月二十日に開かれ、この中で議長及び副議長の選挙、各常任委員の選任などが行われました。

議長選出では、若松富春氏(59)が再選され、副議長には築地新格氏(53)が選ばれました。このあと、各常任委員や北薩広域行政事務組合議会議員、阿久根地区消防組合議会議員などの選任が行われました。委員会等の構成は次のとおりです。

就任あいさつ

市民の要望に迅速に対応できる 開かれた議会活動

阿久根市議会議長 若松 富春



去る十二月二十日の議会構成におきまして、不肖私本市議会議長に選任されました。浅学非才ではございますが、公正無私

の立場を堅持し開かれた議会として、微力ではございますが、本市の発展と市民福祉の向上推進に誠心誠意努力を傾注いたす所存でございますので、旧に倍する御支援御鞭撻をお願い申し上げます。

十周年の輝かしい節目を転機とし、更に私達は二十一世紀に向かって阿久根を大きく羽ばたかせ飛躍させる為に、昨年策定されました第三次総合開発計画と過疎地域活性化計画を中心に西回り自動車道と三県架橋の強力な推進、阿久根東線線の早期完成、アケノウマイネ自然だネセンター(仮称)とウォーターフロント計画の実施が大きな課題であります。

委員会等の構成

▼総務委員会(八人) 敬称略

委員長 馬見新 勝
副委員長 中村 毅
委員 西田 孝義 山田 勝
鶴岡 辰男 迫口 保雄
坂元 竜馬 築地新 格

▼産業建設委員会(八人)

委員長 平田 修二
副委員長 田上 正
委員 日笠山光一 迫 庄吉
平田 一男 西田己之助
京田 勇 富吉 福蔵

▼文教厚生委員会(七人)

委員長 谷口 繁
副委員長 大尾 速

▼議会運営委員会(九人)

委員長 島中 保
副委員長 日笠山光一
委員 大尾 速 馬見新 勝
中村 毅 谷口 繁
平田 修二 田上 正
坂元 竜馬

▼北薩広域行政事務組合議会議員

委員 迫 庄吉 徳田 佳文
西田 孝義

▼阿久根地区消防組合議会議員

委員 濱之上大成 山田 勝
西田己之助 坂元 竜馬

委員 濱之上大成 徳田 佳文
島中 保 新坂 泰典
若松 富春

『婦人の家まつり』のご案内

とき 2月28日(金) 17:00~21:00
2月29日(土) 9:00~17:00

ところ 市働く婦人の家

内容 ▶作品展示
▶発表
▶講演会 14:15~15:30
講師 高尾野病院院長 田平英伸先生
演題「女性の精神的健康」

どなたでも、お気軽にお越しください。詳しくは、市働く婦人の家まで。☎33769

消防出初式

火災のない明るい一年に!!

小雨の中、整然と市中行進

新春恒例の消防出初式が一月六日、市中央公民館で開かれました。

式には消防署や市内全分団、少年消防クラブなど約四百名が参加、通常点検や幼年消防クラブによる鼓笛隊演奏が行われたあと、優良分団や優良団員など

の表彰がありました。

このあとの市中行進では、小雨の降る中、全員が整然と隊列を組んで行進。市民に防火防災を呼びかけるとともに消防職員や団員の心意気を誇示していました。



市長らの見守る中、整然と行進する団員

表彰受賞者

(敬称略)

市長表彰

優良分団

折口分団 多田分団 尻無分団 牛之浜分団 佐瀨分団

消防庁長官表彰()は分団名

退職報償銀杯伝達者

田上耕一(鶴川内) 山口陸夫

(鶴川内) 奥平俊則(大川)

(県消防協会表彰)

功績章及び勳章(二十年)

新留秀雄(団本部) 若松成人

(同) 田上耕一(鶴川内) 山口陸夫(同)

精進章

高原重一(桑原城) 宮路厚成

(多田) 竹原伸辰(黒之瀬戸)

田中優二(多田) 垂司(中央)

坂上鉄夫(鶴川内) 野中優交(弓木野)

(県知事表彰)

勳章(十年)

田原美行(田代) 野中一彦

(弓木野) 松永三千年(牛之浜)

川俣政広(三笠) 猿俣信行(佐瀨) 石澤広行(古里)

樋口憲一(中央) 濱崎雅一(同) 上松直幸(同) 大磯祐一(鶴川内) 猿俣浩一(佐瀨)

牛之濱啓二(牛之浜)

(県協会出水支部長表彰)

勳章(十五年)

田添良久(桑原城) 田島健一

(多田) 千年原政和(三笠)

中村正明(同)

優良団員

永井野昭則(尾崎) 東則行

(折口) 大田豊茂(尻無) 田

中正文(赤瀬川) 久保秀幸

(多田) 岩崎則夫(西目) 跡

上健策(三笠) 鮫島良治(同)

松永市夫(山下) 中村修二

(尾崎) 飯屋園幸人(古里)

(市長表彰)

永年勳章幹部退団者感謝状

田上耕一(鶴川内) 山口陸夫

(同)

(団長表彰)

勳章(十年)

永井野昭則(尾崎) 川畑一夫

(大川) 東則行(折口) 大田

豊茂(尻無) 田中正文(赤瀬

川) 久保秀幸(多田) 岩崎則

夫(西目) 跡上健策(三笠)

鮫島良治(同) 松永市夫(山

下) 小田原卓也(中央) 荻野

和美(鶴川内) 吉田武登(西

目) 濱崎熊一(牛之浜) 中村

修二(尾崎) 飯屋園幸人(古

相談

年金(市役所)

2月20日(木) 10時~16時

3月20日(金)

税金(商工会議所)

2月20日(木) 10時~15時

3月20日(金)

交通事故(市役所)

2月13日(木) 9時30分~16時

3月12日(木)

人口

住民基本台帳と世帯数
2月1日現在
()は12月20日から

人口	28,336 (+45)
男	13,116 (+19)
女	15,220 (+26)
世帯数	10,352 (+11)

毎日が
火の元警報
発令中

春の全国火災予防運動
3月1日~7日





次々と選別されていくイワシ

水揚げされたばかりの新鮮なイワシを全国の食卓に送り届ける「イワシのふるさと便」が、早朝から新港荷さばき場できりやかに行われています。
 今年は、一月二十六日に第一便を発送。夜も明けきらない朝六時から作業は始まり、職員らが手きわよくイワシを次々と箱詰めしていきます。
 六回目を迎え、阿久根の代名詞にもなった感がある「イワシのふるさと便」。寒風を吹きとばし、発送作業は三月上旬まで続けられます。

全国に届け！ 阿久根のイワシ！！



とれたてのイワシが水揚げされる



今年も元気に泳ぐ「イワシのぼり」



全国へ向けて出発！



多く入れてやりたいけど……



事務局には注文の電話が殺到

阿久根東郷線の早期開通を！

連絡調整会議開催

阿久根市と東郷町を結ぶ県道阿久根東郷線の早期完成を図るため、県と関係機関による連絡調整会議が一月十四日、阿久根市で開かれました。

同線は、県道指定以来約七十年たった現在も未開通の状態。開通すれば本市から鹿児島空港までの時間が短縮できるとともに、企業誘致の促進や空港を使

った農林水産物の出荷体制の確立など新しい地域振興策の展開が図れることから、その完成に大きな期待が持たれています。

この日は、県道建設課の担当者をはじめ、出水土木事務所、市役所関係課長など約二十名が参加。現地調査では、トンネル工事予定地や道路拡幅箇所など東郷町との境界までをつぶさに



市長新橋勝記とあいさすの席上会議

見てまわり、技術面からの検討がなされました。その後の会議で、地元側から「用地面等できる限りの協力をするので、一刻も早い事業完成をお願いしたい」との要望が出されると県側からも「重点路線として取り組みたい」と力強い回答がなされました。

林道横ヶ倉線が開通

弓木野区で祝賀会



関係者らテープカットする開通を祝い

弓木野区と林道阿久根中央線をつなぐ林道横ヶ倉線がこの程開通し、一月二十七日弓木野区で祝賀会が開かれました。これまで行き止まりとなっていた同線を延長し、林道阿久根

中央線につながることで、山林の利用面積が広がり、同時に弓木野区から東郷町や川内市、北は田代下区へも抜けられるようになりました。

平成元年度に着工し、総延長一千九百九十六メートル、事業費は約八千四百万円。当日は、現地で新橋勝記市長らによるテープカットが行われた後、公民館で祝賀会が催された。この中で餅越学区長が「弓木野は道路が行き止まりで山奥だと感じられていたが、この度の開通で地区の活性化に明るい灯がともった」と感謝の言葉を述べました。

入場券発売中!!
アルフレッド・ハウゼ

タンゴオーケストラ演奏会

3月11日(水) 18時30分開演

市民会館大ホール

▼入場料 大人 二千円 高校生・中学生 千五百円
(全席自由・当日売は各三百円増)

▼前売り券販売所

市民会館・臨本地区公民館・大川地区公民館・阿久根駅内キヨスク売店・ショッピングセンターパル、大和阿久根店・河南精米所

※限定約九百五十人です。お早めにお買い求め下さい。

引越しシーズンは
全国的に電話の移転工事が
ラッシュになります！
手続きはお早めに
局番なしの116番へどうぞ



みんなの
アルバム

行事・催し物など
お寄せ下さい。
☎071211 内線1214

竹田イクさん講演会に千三百人

「涙と笑いでつづる人生」に大きな拍手

有名タレント武田鉄矢さんの
お母さんである武田イクさんの
文化講演会が一月十八日、市民
会館大ホールで開催されました。

「子育てと女性としての生き



会場は多くの市民で埋めつくされました。

方」と題しての講演は、イクさん
が小さい頃味わったつらく悲
しい体験から、子どもができて
からの苦労話、鉄矢さん誕生に
まつわる秘話など、これまで自
分が歩んできた人生を振り返り
ながら、家族を守る女性の深い
愛と強い信念を、聴く者に訴え、
再認識させるものとなりました。

柱で結構。子柱が助けてくれま
す。自分に負けずに、そして親
孝行することを忘れないで」の
言葉に、訪れた人たちは大きく
うなずいていました。

苦労話の中にも笑いをちりば
めた趣きのこない講演に、会場
から大きな拍手が贈られていま
した。

「万一の時は、母さんが大黒

新春にキック!!

ホームステイで思い出づくりも



すばらしいプレーが続出した少年サッカー大会

少年サッカー大会 イワシ&ポントタン杯

サッカーの技術向上とお互い
の交流を深めることを目的とし
た第二回新春あくね少年サッカ
ー大会が一月四日・五日の両日、

総合運動公園で開催されました。
今年は県内外から昨年を五チ
ームも上回る二十九チームが参
加。約五百名のサッカー少年た
ちが、日頃練習を重ねてきた足
技とチームプレーで、賜杯獲得
に向けしのぎを削りました。

本市からも三チームが参加し、
阿久根少年団が決勝トーナメン
トに進んだものの惜しくも敗れ、
結局、鹿屋市から参加した寿北
チームが優勝を飾りました。

寒い天候の中、昼食時には市
内チームの父母らが準備したあ
おさ汁が各チームにふるまわれ、
子どもたちは冷えた体を暖めて
試合にのぞんでいました。

また、四日の夜は遠方からの
チームが市内の各家庭にホーム
ステイし、個人レベルでの友好
を深め、よい思い出づくりにも
なりました。



あおさ汁の味はどう？

元気に家業繁栄を祈願

—倉津区で伝統行事「麦ほめ」—

小正月の伝統行事「麦ほめ」が1月14日、倉津区で行われました。

麦ほめは、14歳以下の男子が集団で各家庭を訪れ、大声で家業繁栄を祈って回るもの。訪問を受けた家ではお礼として子どもたちにお年玉を包む習わしとなっています。

夕方、子どもたちは玄関口でT字型のツエを腹にあて「〇〇さんの網はいい網、引きさえすれば金千貫千貫」と声をかざりに家業をほめたたえていました。



大人としての自覚と喜びを胸に 成人式

平成四年の成人式が 月五十一十六人、女二百二十八人の計日、市中央公民館で開かれ、四百六十四人、式典では新戸勝記市長の祝辞や、新成人の代表者から大人になった自覚と決意などが述べられました。

今年の新成人者は男二百二

このあと地区ごとにわかれて記念撮影があり、新成人からは決意も新たに晴れしい顔で写真におさまっていました。



このあと地区ごとにわかれて記念撮影があり、新成人からは決意も新たに晴れしい顔で写真におさまっていました。

文化財を火から守れ!!

—南方神社で防火訓練—

文化財防火デーにちなんで1月27日、波留区の南方神社で防火訓練が行われました。

午後1時30分、南方神社から出火という想定で、広場でゲートボール中の住民が消火器による初期消火を行うと同時に、消防署へ通報。また、神舞の面等が神社の外へ運び出され、文化財関係物件の保護が行われました。この後、消防車も駆け付けてただちに放水、きびきびとした動作で訓練が行われていました。



おにぎり持って山頂をめざそう!!

福本校区の小中学生とその父母らが、一月十九日、笠山登山を行いました。

体力づくりと親睦を深める

ために毎年この時期に行っているのですが、今回は物のありがたさを再認識しようと弁当はおにぎりやタクアンドけを持っての登山となりました。



朝九時に三笠中学校を出発。参加者たちは約八キロ先の笠山頂上をめざし、寒さも忘れて元気に山道を登っていきま

—市制施行40周年記念—

阿久根市長旗

九州選抜高校駅伝競走大会

3月29日(日) 総合運動公園 陸上競技場 12時スタート

“有名高校の選手が阿久根を走ります” ※出場校など詳しくは3月号に掲載

保 健 セ ン タ ー だ よ り

日本は世界でも有数の長寿国になりましたが、一方で脳血管障害や骨折などで寝たきり状態になったり、痴呆症状のあるお年寄りは年々増え続けています。約70万人といわれる寝たきりのお年寄りのうち、身のまわりのことすべてに介護が必要なものとなった寝たきり老人は、現在10～15%ぐらいだと言われています。

このようなお年寄りの介護は大部分が家族の手にゆだねられており、それも一人で介護を担うことが多いでしょう。介護は適切な方法でなければ、お互いに苦痛を感じるようになります。介護者が十分な知識や技術を身につけることが必要です。

そこで市では、現在介護をしている方、又は今後介護者となる方たちを対象に「老人家庭看護講習会」を開催します。

(1)日時 3月2日(月)～5日(木)

午前：9時30分～12時

午後：13時30分～16時

夜：19時～21時30分

※午前、午後、夜の3部に分けて3回コースで行います。

(2)内容 日常生活の援助・排泄の世話・清潔についての講話・実習など。

(3)申し込み 2月25日(火)までに保健センター(☎3768)へ。

3月の行事

40歳以上のコーナー

◎健康相談

期日	時間	場所
3日(火)	10:00～11:00	保健センター
4日(水)	9:30～10:00	尾原山村開発センター
	10:30～11:00	米次公民館
11日(水)	9:30～10:00	榑公民館
	10:30～11:00	桑原城集落センター
12日(木)	9:30～10:00	小麦公民館
	10:30～11:00	鈴木段公民館
13日(金)	9:30～10:00	臨本地区公民館
	10:30～11:00	八郷公民館

◎リハビリ教室

3月3日(火)、17日(火)

13:00～15:30 保健センター

内容：集団体操、レクリエーション、歌など

◎栄養相談

3月26日(木)

13:00～15:30 保健センター

健診などで食生活改善の必要な方、または食事療法を必要とされる方を対象に、栄養士による栄養相談を実施していますのでご利用ください。

※参加希望の方は、3月23日(月)までに保健センター(☎73-3768)へお申し込みください。

母と子のコーナー

◎妊婦・乳幼児健診

期日	内容	対象者	場所 受付時間
6日(金)	3歳児健診	S63.8.16～63.9.30生	保健センター 13:00～13:30
10日(火)	1歳6ヶ月児健診	H2.8.11～2.8.31生	
11日(水)	4歳児歯科検診	S62.7.18～62.9.30生	
	5歳児歯科検診	S61.12.1～62.2.5生	
12日(木)	2歳6ヶ月児歯科検診	H1.5.1～1.7.25生	
13日(金)	妊婦健診	1月・2月の妊娠届出者	
18日(水)	3ヶ月児健診	H3.11.16～3.12.15生	
25日(水)	6ヶ月児健診	H3.8.16～3.9.15生	

◎むし歯予防教室(フッ素塗布)

3月17日(火) 13:00～14:00 保健センター

対象者：歯科検診終了後3ヶ月以内の者

◎育児相談

3月18日(水) 10:00～11:00 保健センター

対象者：H4.1.16～H4.2.15生の乳児

◎幼児教室

3月18日(水) 10:00～11:30 保健センター

対象者：3歳未満で保育園・幼稚園に通っていない幼児

※対象者には事前に連絡します。

◎3種混合予防接種(第2期)

対象者：S63.1.1～S63.12.31生

期日	受付時間	場所
3月24日(火)	13:30～14:00	保健センター
3月25日(水)	〃	臨本地区公民館
3月26日(木)	〃	保健センター

在宅医さん

日曜・祭日の在宅医さんの診察時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご連絡ください。

○3月1日

○3月8日

林胃腸科外科(☎)3639(大丸町)

平医院 (☎)2626(吉里)

○3月15日

上野医院 (☎)0420(本町)

○3月20日

阿久根内科医局(☎)0578(琴平町)

○3月22日(春分の日)

榑村整形外科(☎)1041(一段)

臨本病院 (☎)2121(榑之西)

○3月29日

有村産婦人科内科(☎)4180(米町)

上園医院 (☎)1055(本町)

※救急の場合、市民病院はいつでも対応します。

ワンちゃんのひきとり

2月25日

3月3日・12日

10時から10時30分まで

出水保健所から保健センターにひきとりにきます

※野犬等の苦情については、直接出水保健所までご連絡ください。

お問い合わせは (☎)3111

保健センター(☎)3768まで

お問い合わせは (☎)3111

グループ紹介
96

阿久根バスケットボールクラブ

仲良く楽しく夢中になって
Let's! Basket Ball!!

私達のクラブは、十年前前に発足しました。当時、バスケットクラブはいくつかありましたが、現在定期的に活動しているのは、私達のクラブだけのようです。

これまでに、クラブ員が全国青年大会に二回出場したり、県民体育大会出場や肥後大会優勝など輝かしい実績も残していますが、なにせ阿久根ではマ

イナリーなスポーツですので、現在クラブ員は、結婚や出産、家業と戦いながらバスケットを楽しんでいます。私達は、昔バリアリのプレーヤーから、これからプロになろうとする初心者まで、仲良く楽しくバスケットをしています。また、チャレンジ精神も旺盛で、バレーボール大会に出場したり、菜の花マラソ



ンに参加したり、家族的なムードで結束を強めています。一度バスケットを体験してみたい方や友人をたくさん作りた方など、一緒にバスケットを楽しむ仲間を募集しています。ぜひ、あなたもバスケットをせんか。練習は、毎週火曜日、勤労者体育センターかB&G体育館にて。代表者(大尾 守)

郷土資料館の展示資料紹介

光接寺文書

33

一、往来券(往来手形)

往来手形は江戸時代末までは旅行するとき所々の役人などに呈示する旅行許可券と身分証明書とを兼ねたもので、町の役人が発行しました。

書式は所持者の住所と名前、宗旨名・旅行目的などとなっています。

光接寺の往来券は初代太田祐圓がまだ堺県河内国第三大区三小区交野郡茄子作村八拾三番地(北河内郡交野村・大阪府交野市)西願寺住職であった頃のもので、旅行目的は京都から北陸道を経て東京と説教で巡回する旨が記されています。戸長西井長栄門の名前の下に印鑑があり沿道各郡、警察署、並びに各村戸長御中と記されています。明治の後の年月日が判明しませんが、明治の初め頃までは旅行するときは必ず必要だった貴重な文書です。

最初赤字で発行番号があり右上に割印があります。

二、承認状

一金百拾九圓八錢八厘
日清戦争のとき軍資金として献納された、明治二十八年三月十二日付のものです。

三、出水郡役所からの通知書
国道開削の際三千四百四名の人力を寄附したので、その賞として木杯一組を渡すので礼服用で受取りに来るようにと記されています。明治二十三年十月十日付。



友だちの輪 ⑤7

瀬之浦下区

小村 幸 恵さん (25)



- 趣味 硬式テニス
 - 好きな言葉 「にこにこと いそいそと すっきりと」
 - 理想のタイプ 特にありません。
 - 思い出 今まであったことすべて
 - 何か一言 絵理ちゃん、コメント考えておいてね。
- 理想のタイプとか……ネ。
- ※次の友だちを紹介してください。
瀬之浦下区の小村絵理子さん
次はあなたの出番です。

市長賞に 芝越 祐輝くん(田代小) 江部由紀子さん(阿久根中)

平成三年度読書感想文コンクール

- 平成三年度読書感想文コンクールの入賞者が次のとおり決定しました。
- ▼市長賞 芝越祐輝(田小) (敬称略)
 - ▼市長賞 江部由紀子(阿中)
 - ▼市議会議員賞 岩崎友美(阿小) 中野清雅(鶴中)
 - ▼教育長賞 あらひらかおる(山小) 竹原奈津子(華小)
 - 松永志保(大中)
 - ▼図書館長賞 わかまつみゆき(尾小) 太田真理子(鶴小)
 - ▼特選 おくゆりえ(阿小) かのの田ゆか(阿小) そうづと もあき(鶴小) 川さきゆり子(尾崎小) うしはままり(阿小) やなせゆう子(田小) 末吉裕美(山小) 山口理恵(鶴小)

- 小) 大野由佳(鶴小) ふじ川けい(華小) 山口典子(田小) 前田和宏(尾小) 西田光宏(阿小) 黒崎伸浩(阿小) 浜田琴巳(阿小) 牛之浜真実(大小) 新伊希美(阿小) 鶴蘭進(大小) 小園英樹(鶴小) 佐々木優季(鶴小) 中野布砂子(大小) 中野穂(山小) 野田梨沙(阿小) 石山智里(阿小) 黒坂由香(三中) 表迫なぎさ(阿中) 佐濁守啓(阿中) 洲上美香(三中) 松永真紀(大中) 久保綾子(三中)
- ▼入選 佐濁由香里(西小) ほか七十五人

図書館だより

今月の新着図書



- ▼森村誠一「新選組」▼塩野七生「法王庁殺人事件」▼山本七平「父と息子の往復書簡」▼千草子「於大と信長」▼立松和平「真夜中の虹」▼アウンサン・スーチー「自由」▼北方謙三「陽炎の旗」▼宮脇俊三「旅は自由席」▼藤堂志津子「あなたがいて、そして私」▼今日泊垂蘭「我が月は緑」▼内館牧子「あしたがあるから」▼群ようこ「無印失恋物語」▼三浦綾子「心のある家」▼諸井薫「人を見る目」▼野間宏「生々死々」▼石和鷹「レストラン喝采亭」▼佐藤泰志「海堤市叙景」▼生島治郎「女・恐怖物語」▼原岳人「なんか島開拓誌」▼佐藤聖紀「バルタザールの運歴」▼ねじめ正一「今日もトットと陽はのぼる」▼黒川博行「大博打」▼曾野綾子「讚美する旅人」

阿久根短歌会

くり返すこの寒暖にさきがけて
ブーゲンビリア 仏桑花咲く
新町 遠矢 律

登り来し紫尾山頂の眺望に遠く
霞みて我家の見ゆ
赤瀬川 新坂 邦

踏の側の南天赤き実の日々減り
ゆくは鳥の来るらし
琴平 川畑 スミ

種子島風と人呼ぶ季節風台風な
みに鳴る音烈し
赤瀬川 梁瀬紀夫

三十二年前の手術に由来するこ
の肝炎を宥めつつ生く
赤瀬川 海平 三蔵

階段をはづみ近づく孫娘遣りし
ケーキ我にもち来る
脇本 土田美香子

今日一日ことなく過ぎし暮つか
た救急車の音ながく響かふ
大丸 横崎 幸

贈られし旗の幾十とりどりに新
造船泊つる元旦の港
脇本 赤崎 タエ

飢餓の時喰食の時この日頃老人
痴呆症の増えゆくといふ
脇本 宮原範子

年々の君の年賀の絶えたるに途
さしをたまたま電話にてきく
上野 河南誠一郎

誕生

おめでどう

出生児	保護者(区名)	※敬称略
前田 昂亮	隆 (波留)	田中 梨子 浩一 (波留)
山平 茜裕	治 (丸内)	若松 舞 良和 (柵)
笹原 良平	一 (桐野下)	川畑 奈典 世志仁 (高之口)
垂 愛由美	義継 (大丸)	黒木 ひかる 光明 (桐野下)
宮元 祥多	武司 (町)	峯 彩花 浩二 (波留)
中馬 未未	木弘 (大丸)	園田 豊沙味 里志 (古里)
富水 志穂	勝志 (山馬場)	大田 渉美 昭浩 (段)
大尾 優	周二 (大尾)	角 芽来美 幾雄 (榎之東)
和田 佳奈子	剛一 (榎之東)	堂後 加奈 和明 (瀬之下)
牧内 綾香	和久 (牧内)	福浦 慎悟 富士雄 (大丸)
赤 勇一	源成 (陳之尾)	倉津 堅太 修二 (牧内)
永田 有紀	直 (波留)	中野 寿人 光治 (高之口)
松崎 史華	裕介 (浦)	大田 和輝 一成 (高之口)
大知美紀子	功明 (牧内)	西 美美恵 春男 (波留)
中村 篤志	武志 (弓木野)	前田 優 誠 (高之口)
		清水 菜摘 恵 (山馬場)
		末田 直 哲 (段)
		平 愛美 正博 (桐野上)
		堂山 麻衣 優一 (浦)
		猿楽 諒 功 (大丸)

高齢者創作文化展のお知らせ

主催 阿久根ロータリークラブ

生きがいと仲間づくりを目的に開催します。

▶期日 3月7日(土)12時～16時

3月8日(日)9時～14時

▶会場 阿久根市民体育館 (市民会館隣)

▶出品作品

書道・絵画・写真・彫刻・手芸・生け花・陶芸・俳句・短歌・一般工芸・盆栽他

※ 作品を受け付けます。

60歳以上の方なら誰でも結構。3月6日(金)9時～16時の間に、会場へ直接搬入してください。

詳しくは、阿久根ロータリークラブまで ☎097

給油所の日曜当番店

有田 愛孝典 (波留)
佐瀬重利沙 利昭 (高之口)
下路重理沙 慶治 (牧内)
神近 真佑 美智子 (大尾)
田原 知実 健児 (大尾)
白肌はるか 政明 (弓木野)

○2月23日

阿久根石油(港町) ☎2430

築瀬石油(赤瀬川) ☎1093

○3月1日

阿久根石油(堀本) ☎0389

南国産産(鶴見町) ☎0362

○3月8日

マルハ商事(堀本) ☎0688

折口石油(折口) ☎0251

○3月15日

阿久根市農協(波留) ☎0075

丸善商事(新町) ☎0266

社協だより

次の方々から市社会福祉協議会に香典返し等の寄付がありました。ありがとうございます。

(敬称略)

柏木信義(浦) 早水利彦(大谷)

石澤悟(大渡) 野村義也(黒之浜)

中野ミチ(仲仁田) 上村レイ子(大丸)

尻無浜綾子(高松) 濱之上さち(黒之上)

大田忠昭(高松) 神之田シズカ

「めいふくを」お祈りします

※敬称略

死亡者(区名)

上池スミ子 67 (桐野下)	義信	鶴崎ナミコ 77 (上野)	上松貞春
尻無濱市次郎 93 (高松)	綾子	溝上 重志 57 (横手)	武志
飛松 淳 76 (大尾)	錠	根比 肇 73 (牟田)	ナツ
落 シズエ 77 (大丸)	隆喜	末吉 喜八 90 (遠矢)	武喜
松下フチエ 88 (新町)	敏子	西田 アサヒ 81 (高之口)	高口カズエ
久保ツルエ 80 (新町)	松義	宮原サツキ 69 (上原)	秀義
中野 太丸 77 (仲仁田)	ミチ	橋元 朝則 57 (遠矢)	久子
奥園 淳 72 (浜)	ヨシガメ	脇園 忠 66 (上野)	スエ子
石原 吉松 82 (桐野上)	昇	佐潟 ヨ子 91 (大川島)	幸吉
大田 ミエ 75 (高松)	忠昭	瀬戸口シヅエ 79 (下村)	喜一
新戸 肇 77 (飛松)	園一	前田ヨシエ 70 (上桑)	宏海
的場 徳夫 63 (的場)	ミヤ子	鬼塚 ミチ 65 (町)	山口正子
小原ナツエ 84 (永田上)	末広	前平ミサ子 53 (牟田)	龍馬
神之田定二 74 (仲仁田)	シズカ	富濱 西海 79 (脇本浜)	チツ子
新町 義治 64 (新町)	ミサ子	石澤ハツノ 77 (古里)	一美
濱之上武雄 82 (黒之上)	サチ	新戸 逸郎 40 (飛松)	節子
盛永アイノ 87 (大丸)	豊	川崎 豊助 85 (尾崎)	利美
波留シゲノ 90 (波留)	学	寺地 實 86 (尻無下)	ミツ子

紫尾 庄市 70 (脇馬場) ミエ

榎本 正 79 (上原) 光子

永井ムメギク 85 (深田) 政敏

宮田スエノ 71 (波留) 兼芳

濱崎 次夫 68 (浜) 静子

鶴崎ナミコ 77 (上野) 上松貞春

溝上 重志 57 (横手) 武志

根比 肇 73 (牟田) ナツ

末吉 喜八 90 (遠矢) 武喜

西田 アサヒ 81 (高之口) 高口カズエ

宮原サツキ 69 (上原) 秀義

橋元 朝則 57 (遠矢) 久子

脇園 忠 66 (上野) スエ子

(仲仁田) 落隆喜 (大丸) 榎本

光子 (上原) 濱崎シズコ (浜)

根比ナツ (牟田) 新町ミサ子

▲雲仙災害義援金

義援金総額(一月末現在)

百十万九千九百十四円

ありがとうございました。

新装なった 国民宿舎「あくね」で 働いてみませんか！

国民宿舎では、改修工事できれいになったのを機会に、従業員とパートの募集を行っております。市の観光発展に貢献してみたいと思われる方は応募してください。

募集人員等は次のとおりです。

◎従業員募集

業種	性別	募集人員	年齢
事務兼営業係	男子	1名	18～45歳まで
フロント係	男女不問	3名	18～40歳まで
厨房補助員	女子	2名	18～55歳まで
客室宴会係	女子	1名	18～55歳まで

◎パート募集

厨房補助員、客室宴会係それぞれ若干名
年齢は18～55歳ぐらいまで

※勤務時間、待遇等詳細については
国民宿舎「あくね」まで直接お問い合わせ下さい。
☎73-1411

老人保健制度改正のお知らせ

▶一部負担金が変わりました

医療機関の窓口で支払う一部負担金が、平成4年1月から外来1月900円、入院1日600円になりました。

	平成3年12月 終	平成4年1月～ 平成5年3月終	平成5年4月～ 平成7年3月終
外来	1月 800円	1月 900円	1月1,000円
入院	1日 400円	1日 600円	1日 700円

◎外来の各医療機関ごとに月の最初の受診日に支払う方式は変わりません。

◎低所得者の入院時一部負担金については、現行通り1日300円(2か月限度、その後無料)です。

◎平成7年4月からは、消費者物価の変動率に応じて一部負担金が変わります。

計量器の検査 3月4日～11日

計量法に基づく計量器の定期検査が次の日程で実施されます。取引上または証明用などで使用する計量器を持っている方は必ず検査を受けてください。

◎持参するもの

計量器、受検通知書、印鑑、検査手数料

▼3月4日(水)

大川出張所 11時～15時
市農協牛之浜支所

15時30分～16時30分

▼3月5日(木)

高之口公民館 10時～11時30分
三笠町農協集荷所

13時30分～15時30分

▼3月6日(金)

三笠町農協集荷所 10時～15時

▼3月9日(月)

大丸公民館 11時～15時30分

▼3月10日(火)

大丸公民館 10時～15時30分

▼3月11日(水)

大丸公民館 10時～15時
指定された場所等で受検できなかった方は、右記日程で都合のよい時に受検してください。

なお、12時～13時までは昼食時間ですのでご遠慮ください。

詳しくは市商工観光課まで。
☎1211(内)1112

市奨学生を募集

▼応募資格

阿久根市に三年以上在住する者の子弟で、優れた学生及び生徒であつて経済的理由により修学に困難があると認められる者など。

▼奨学資金費与予定月額

(一)内は採用予定人員

- 高等学校等(二人)
八千二百円

編集後記

通常のごみ処理は、自治体の基礎的な行政サービスとして住民に受け止められているよう一度手から離れたごみのその後のことについて、意識する人は少ないようです。ごみ増大の背景には、使い捨ての風潮とともに、私たちのごみに対する無意識、無関心さもあるのでは？リサイクル運動の活発化は、ごみに対する意識の高まりの表れだと思います。生活の中で注意を払わなければごみは減りません。一人一人の意識の高揚が今、求められています。(費)

●高等専門学校等(二人)

一万五千円

●大学(十人)

三万一千三百円

▼貸与 平成四年四月から、在学する学校の最短修業年限の終期まで。

▼返還 卒業後一箇年目から、その全額を十年以内の月賦、半年賦又は年賦で返還する。

▼募集期間、選考方法など

平成四年二月一日から三月二十五日まで募集し、四月上旬に面接を行い、選考します。詳しくは、市教育委員会庶務課まで ☎1211(内)1311